

中小企業には中小企業のための知財戦略がある

あの
企業



知的財産で 儲けてる!

中小企業には中小企業のための知財戦略がある。
弁理士、知財経営プロデューサーである講師が教える中小企業にとって有益な知的財産活用法とはいかなるものなのか。特許をとるとは、どういった意味があるのか、また知的財産マネジメントや意匠権の活用に至るまで、知的財産活用ノウハウを解説します。

《セミナー内容》

- 知的財産活用に対する中小企業の認識
- 特許を取るということは、世界中に技術を教えること
- 知的財産の賢いマネジメント
- 中小企業は意匠権を有効活用すべき



講師プロフィール

株式会社グリーンアイピー代表取締役
弁理士

新井 信昭 (あらい のぶあき) 氏

- 弁理士、知財経営プロデューサー。
- 知的財産(知的資産)を活用した第二創業・経営革新コンサルタント、セミナー講師、大学・大学院講師としてさまざまな場所で講演活動をしている。
- 東京都知的財産総合センター、日本弁理士会等において2000件を超える知的資産経営コンサルティングの実績があり、知財権取得にこだわらない手法が好評を得ている。
- 新井国際特許事務所のコンサルタント部門を活動強化するために独立させ、2010年2月に株式会社グリーンアイピー設立。



お問い合わせは

株式会社ブレン
0422-49-6262

Brain